

平成23年度JAMBIO公募型「共同利用・共同研究」採択一覧

No.	代表者	代表者所属機関	研究科題名
1	宮崎淳一 教授	山梨大学教育人間科学部	生物の深海への適応戦略の解明
2	尾定 誠 教授	東北大学大学院農学研究科	海産二枚貝の精子運動における新規神経タンパクOMAFによる細胞内カルシウム調節機能
3	REIMER James Davis 特命准教授	琉球大学・亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構	下田におけるスナギンチャク類とその共生性原生動物（アピコンプレックス類）の多様性調査
4	大関泰裕 教授	横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科	ニッポンウミシダのレクチングライコミクス研究
5	遠藤俊徳 教授	北海道大学大学院情報科学研究科	ホヤプロテインデータベースの構築
6	森澤正昭 客員教授・名誉教授	東京家政学院大学・東京大学	原索動物、棘皮動物精子運動活性化・走化性の分子機構
7	矢島麻美子 Postdoctoral Research Fellow	Brown University	棘皮動物の生殖・再生メカニズム
8	芹澤如比古 准教授	山梨大学	静岡県下田市鍋田海岸の海藻相と海水温の長期的変動
9	山口寿之 教授	神奈川大学理学部生物科学科	伊豆半島における外来種ココポーマアカフジツボと固有アカフジツボ類2種および外来種イガイ類の地理的分布および生殖周期についての研究
10	塩尻信義 教授	静岡大学理学部	肝臓の起源とその組織構築の進化
11	荒井克俊 教授	北海道大学大学院水産科学研究院	ドジョウの二倍性精子の機能に関する研究
12	広瀬裕一 教授	琉球大学理学部	海産動物に寄生する甲殻類の生物多様性と種生物学
13	山本卓 教授	広島大学大学院理学研究科	成長因子シグナル伝達の調節における細胞外スルファターゼの機能に関する研究
14	松本緑 准教授	慶應義塾大学理工学部	後口動物自己マーカー分子の同定
15	鈴木信雄 准教授	金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設	海産無脊椎動物および脊椎動物のカルシトニンの構造及び生理的役割：特に円口類について
16	浦野明央 名誉教授	北海道大学理学研究院	無脊椎動物から脊椎動物への神経内分泌系の進化
17	山本卓 教授	広島大学大学院理学研究科	Znヌクレアーゼを利用したカタユウレイボヤの遺伝子ノックアウト技術の開発
18	馬場昭次 名誉教授	お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科研究院	カタユウレイボヤ精子鞭毛内イメージングのためのデュアルLEDストロボ装置の構築
19	岩田容子 学振特別研究員	東京大学大気海洋研究所	ヤリイカの人工授精法の確立
20	広橋教貴 講師	お茶の水女子大学	ヤリイカ精子の受精環境に適応した遊泳能力獲得の研究
21	安東宏徳 准教授	九州大学大学院農学研究院	クサフグの月齢同調産卵リズムの中核機構
22	山田力志 特任助教	名古屋大学菅島臨海実験所	自家不和合性に関わるカルシウムシグナルの解析
23	瀬戸繭美 助教	奈良女子大学理学部情報科学科	亜鉛が海洋微生物生態系に及ぼす影響
24	植木龍也 准教授	広島大学大学院理学研究科	重金属濃縮に関するカタユウレイボヤ機能欠失変異体の探索
25	竹井祥郎 教授	東京大学大気海洋研究所	ナメクジウオの適応生理学的研究
26	西駕秀俊 教授	首都大学東京	トランスジェニックシステムを利用したカタユウレイボヤHox遺伝子の機能解析
27	西駕秀俊 教授	首都大学東京	ウミシダにおけるHoxおよびParaHox遺伝子のクラスター構造の解析

No.	代表者	代表者所属機関	研究科題名
28	下村通誉 学芸員	北九州市立自然史・歴史博物館	三浦半島沿岸のベントス相の解明
29	中野理枝 博士後期課程2年次	琉球大学大学院理工学研究科	フジタウミウシ科発光ウミウシ3種の食性に関する比較研究
30	藤原英史 代表取締役	(株)ドキュメンタリーチャンネル	ナメクジウオの生態と発生の映像研究
31	藤原英史 代表取締役	(株)ドキュメンタリーチャンネル	棘皮動物の生態と発生の映像研究
32	藤原英史 代表取締役	(株)ドキュメンタリーチャンネル	ビデオ顕微鏡装置を用いた海産無脊椎動物の精子遊泳行動の比較分析
33	永井清仁 所長	(株)ミキモト 真珠研究所	アコヤガイの真珠袋構築に関する研究
34	宮戸健二 室長	国立成育医療研究センター	動植物に共通した受精メカニズムの研究
35	田川訓史 准教授	広島大学	半索動物ギボシムシ遺伝子導入系の開発
36	秋吉英雄 准教授	島根大学生物資源科学部	ナメクジウオ消化器系臓器の比較組織学および生化学的研究
37	金子雄一 代表取締役社長	(株)京急油壺マリパーク	神奈川県希少生物に関するDNAデータの確認
38	内田勝久 准教授	宮崎大学農学部	脊椎動物の視床下部 - 下垂体機能軸の起源と進化を探る
39	堀田耕司 講師	慶應義塾大学理工学部	ホヤ発生における神経細胞の形態形成機構
40	渡部終五 教授	東京大学大学院農学生命科学研究科	海産動物の機能性分子に関する生化学的研究
41	澤田 均 教授	名古屋大学大学院理学系研究科附属臨海実験所	海産無脊椎動物の受精機構に関わる新規遺伝子の遺伝学的探索
42	野崎真澄 教授	新潟大学理学部附属臨海実験所	ナメクジウオの性ステロイド代謝酵素の作用に関する研究
43	下谷豊和 技術職員	新潟大学理学部附属臨海実験所	スタウナギのステロイドホルモン合成経路の解析
44	金子洋之 教授	慶應義塾大学自然科学研究教育センター	ヒトデ幼生繊毛帯：神経システムと免疫システム間のクロストークの理解
45	岩瀬嘉之 課長	大日本塗料(株) 研究部	防汚塗料の開発と生物試験による評価
46	今原幸光 研究員	(財)黒潮生物研究財団 黒潮生物研究所 和歌山研究室	相模湾産刺胞動物の分類学的研究
47	吉田 薫 専任講師	桐蔭横浜大学先端医用工学センター	カタユウレイボヤ精子活性化・誘引物質SAAF受容機構解明
48	清本正人 センター長・准教授	お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究センター	海洋生物の発生生物学：合同公開臨海実習
49	巻俊宏 准教授	東京大学生産技術研究所	海底探査ロボットを用いた深海生物の調査
50	竹内直子 非常勤講師	東海大学海洋学部水産学科	伊豆半島鍋田湾のアマモ場に生息する魚類相の季節的変化
51	鳥山 優 教授	静岡大学農学部	ウニの発生過程におけるチロシナーゼ発現調節機構の解明
52	塔筋弘章 准教授	鹿児島大学理工学研究科	ヒトデの二次体軸に関与する遺伝子の探索
53	吉国通庸 教授	九州大学大学院農学研究院	ニホンウミシダ放射神経の単離法の確立と発現タンパク質・ペプチドの網羅的解析
54	真行寺千佳子 准教授	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	機械刺激により誘起されるウニ精子鞭毛反応のカルシウムによる制御
55	大田竜也 准教授	総合研究大学院大学	海産動物のバイオ・リソースの構築と進化学への応用
56	中川将司 助教	兵庫県立大学大学院生命科学研究科	ホヤ幼生の神経回路図

No.	代表者	代表者所属機関	研究科題名
57	深町昌司 准教授	日本女子大学理学部物質生物科学科	裸鰓目ウミウシの系統分析と集団遺伝学的解析
58	美濃川拓哉 准教授	東北大学大学院生命科学研究所附属浅虫海洋生物学教育研究センター	ウニ類におけるT-brain遺伝子の発現パターンの進化的変化
59	崎山直夫 チームリーダー	新江ノ島水族館 展示飼育部 魚類チーム	ドレッジ採集による浅海域の底生生物相調査、ならびに飼育・展示
60	崎山直夫 チームリーダー	新江ノ島水族館 展示飼育部 魚類チーム	アマモ場の季節変化を感じる臨海実習
61	倉田桂子	新江ノ島水族館 企画部 体験学習チーム	ナメクジウをから学ぶ生命の進化について
62	泉水 奏 助教	琉球大学医学部	卵からの精子活性化誘引物質の放出開始に関する研究
63	坂本竜哉 所長/教授	岡山大学理学部附属臨海実験所	脊椎動物ステロイドホルモン系の機能の起源と分化を探る
64	秋元義弘 准教授	杏林大学医学部解剖学教室	再生におけるArsの機能の研究
65	飯野理美 博士前期課程1年	奈良女子大学理学部情報科学科	海洋・淡水生態学系の個体群動態モデリングに関する研究集会
66	米澤朋子 助教	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	グリア細胞における新規細胞外マトリクスとしてのアシルスルファターゼAの解析
67	岡村康司 教授	大阪大学大学院医学研究科統合生理学	電位依存性ポスファターゼVSPの分子構造から生体機能までの横断的理解
68	吉田 薫 専任講師	桐蔭横浜大学先端医用工学センター	精囊分泌タンパク質SEMG受容機構解明
69	日比野 拓 准教授	埼玉大学教育学部	ウニ発生過程における免疫応答と酵素活性の研究
70	佐藤俊幸 准教授	東京農工大学農学研究院	海岸の照葉樹林帯に生息する樹上営巣性アリ類の行動生態学的研究
71	北里 洋 領域長	海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域	相模湾およびその近海の有孔虫群集の長期モニタリング
72	和田 洋 教授	筑波大学生命環境科学研究科	軟体動物、棘皮動物の比較発生生物学
73	立花和則 准教授	東京工業大学バイオ研究基盤支援総合センター	イトマキヒトデの精子星状体形成の制御機構
74	服部俊治 所長	株式会社ニッピ	海産動物からのコラーゲンの抽出および解析
75	渡邊明彦 准教授	山形大学理学部	体内受精環境に特異的な精子鞭毛運動に関する研究
76	安岡有理 大学院生（博士課程）	東京大学理学系研究科	ナメクジウオ胚を用いた脊椎動物原腸胚オーガナイザー進化に関する研究
77	遠藤一佳 教授	東京大学大学院理学系研究科	軟体動物のゲノム生物学
78	細川雅史 准教授	北海道大学大学院水産科学研究院	群体ボヤ中に含まれる機能性カロテノイドの探索
79	細谷夏実 教授	大妻女子大学社会情報学部	棘皮動物卵初期発生を指標とした環境汚染物質の毒性評価
80	吉田 弘 グループリーダー	(独) 海洋研究開発機構	海洋ロボットの生物調査利用実験
81	濱 健夫 教授	筑波大学生命環境科学研究科	大浦湾カジメ藻場における炭素循環過程
82	土屋康文 取締役	(有) 総合ビデオサウンド	映像によるクサフグとナメクジウオの産卵行動の解析
83	緑川 貴 部長	気象研究所 地球科学研究部	沿岸生態系に対する海洋酸性化の影響評価
84	松本 緑 准教授	慶應義塾大学理工学部	海洋生物活性談話会
85	宮崎勝己 講師	京都大学フィールド科学教育研究センター	海岸性ウミグモ及びクマムシ相－伊豆半島と紀伊半島の比較

No.	代表者	代表者所属機関	研究科題名
86	吉田真明 特任リサーチフェロー	お茶の水女子大学	藻場の消長とヒメイカの季節的変動に関する基礎的研究
87	川口将史 研究員	愛媛大学 沿岸環境科学研究センター	伊豆近海に生息する野生サメ胚を用いた神経発生学的研究
88	清本正人 准教授	お茶の水女子大学	ウニ幼生と成体の骨格をつくる細胞
89	福島朋彦 特任准教授	東京大学 海洋アライアンス	初等中等教育における海洋教育用学習素材の開発研究
90	西浦昌哉 専攻研究員	独立行政法人情報通信研究機構	真核細胞鞭毛軸糸の構造および波形形成に関する研究
91	仲矢史雄 特任准教授	大阪教育大学	海中溶存酸素の変動による海産無脊椎動物の代謝活性への影響
92	奥野 誠 准教授	東京大学総合文化研究科	ホヤなどを用いた、走性と寿命に対する重力作用の解明
93	毛利秀雄 名誉教授	東京大学	ウニ鞭毛ダイニンの軸糸内構造に関する研究
94	笹浪知宏 准教授	静岡大学農学部	ウズラ精子貯蔵管における精子の運動制御機構
95	Jung-Suk Lee Chief Technical Officer	NeoEnBiz Co.	ウニ受精におけるCO2の影響
96	Otomar Linhart Director, Professor	University of South Bohemia	魚類精子のプロテオミクス解析
97	大川浩作 准教授	信州大学繊維学部	淡水産／海産の無脊椎動物の新規接着タンパク質の検索と生理機能